

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
3	ものづくり企業・人材育成支援事業(産業振興ビジョン推進事業)	新規	拡大 継続	
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	7	1	2	経済局 経済部 経済政策課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	54-1 54-10	事業名	ものづくり企業支援事業 ものづくり人材支援事業
総合振興計画新実施計画	事業コード	5202 5302	事業名	基盤産業活性化支援事業 産業人材育成事業
根拠法令等		さいたま市産業振興ビジョン		
予算要求事業の概要				
内容	市内の基盤技術産業(ものづくり企業)の活性化を図ることを目的に、新たな支援制度を確立するとともに、人材育成支援を行います。			
目的・目標	<p><目的> ものづくり企業の活性化を図るため、事業者のきめ細かなニーズに対応した新たな支援制度を確立します。また、ものづくり分野における人材育成を図るため、従来からの基礎的な技術・技能の習得に加え、より高度な人材の育成及び青少年を対象とした次代の人材育成に着手します。</p> <p><目標(平成23年度末)> 1 市内のものづくり企業の活性化と経営の安定化を図るため、事業所のニーズに対応した新たな支援制度を確立します。 2 試験研究機関や市内企業との連携により、優秀な産業人材を市内企業へと輩出する新たな仕組みを構築し、工業高校生を対象に高度な技術研修を実施します。</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 ものづくり企業支援 市内製造業(約3,000事業所)を対象に「さいたま市企業ネットワーク構築調査」を実施 2 ものづくり人材育成 浦和工業高校において、インターンシップ及びデュアルシステム研修を実施</p> <p><課題> 1 ものづくり企業支援 (1) 上記調査結果を踏まえた企業間取引の活性化につながる支援の充実 (2) 企業のニーズに即した「工業振興事業補助金」の利便性向上 2 ものづくり人材育成 (1) 人材育成事業の高度化を図るための公設試験研究機関や市内企業との連携強化 (2) 参加生徒の選抜方法など、学校内における事業推進体制の確立</p>			
今後のスケジュール	<p>1 ものづくり企業支援 ・平成22年度 ものづくりデータブック発行、ものづくり企業ネットワーク構築 ・平成23年度 支援制度の確立・運用開始、ものづくり企業ネットワーク構築 販路開拓コーディネーター発掘・育成支援 ・平成24年度 受発注企業の相互交流会開催 販路開拓コーディネーター発掘・育成支援</p> <p>2 ものづくり人材育成 ・平成22年度 大宮工業高校におけるインターンシップ並びにデュアルシステムの開始 浦和、大宮の各工業高校における人材育成高度化支援の開始 青少年を対象にした次世代ものづくり人材育成支援の開始</p>			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考
平成21年度	当初予算	4,200 <積算内訳> 1 ものづくり企業データブックの作成 2,500 2 地域技術人材育成事業 1,700
	財源内訳 一般財源	4,200 (1) 浦和工業高校におけるインターンシップ及びデュアルシステムの実施
平成22年度	当初予算要求	8,100 <積算内訳> 1 ものづくり企業ネットワークの構築(実証事業) 2,500 2 地域技術人材育成事業 5,600 [主な内容] (1) 浦和工業高校におけるインターンシップ及びデュアルシステムの実施 (2) 大宮工業高校におけるインターンシップ及びデュアルシステムの実施【新規】 (3) 工業高校における人材育成高度化支援【新規】 (4) 青少年向けものづくり人材育成事業【新規】
	財源内訳 一般財源	8,100 <要求理由> 平成21年度に実施した「企業ネットワーク構築調査」に基づいた企業間取引機会の拡大を支援するための実証事業及びものづくり人材育成事業の充実強化に必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	4,000 <査定内容> 1 ものづくり企業ネットワークの構築(実証事業) 2,000 2 地域技術人材育成事業 2,000 [主な内容] (1) 浦和工業高校におけるインターンシップ及びデュアルシステムの実施 (2) 大宮工業高校におけるインターンシップ及びデュアルシステムの実施【新規】 (3) 工業高校における人材育成高度化支援【新規】 (4) 青少年向けものづくり人材育成事業【新規】
	財源内訳 一般財源	4,000 <査定理由> 新たな支援制度として要求のあった人材育成高度化支援委託経費については、既存の支援制度で対応可能なため予算化を見送りました。
	市長査定	4,000 <査定内容> 同上
	財源内訳 一般財源	4,000 <査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。